

# 大学祭 展示

○ 菊池 ちひろ、渡邊 祐介、畠山 摩里子、佐藤 希美、堀江 奈穂、佐々木 由紀、片岡 美穂、楠 茉姫子、  
日下 史奈、橋本 あきら、中井 祥二、武本 浩、佐藤 典宏 (北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構)

## 背景

国民・患者を対象とした臨床研究・治験の理解・参画の促進が求められている

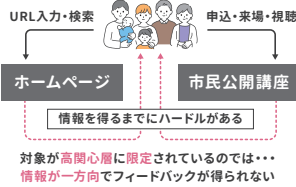
### HELIOS® 従前の取組と課題

※北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構

#### 「潜在的関心層」への情報発信

※関心はあるがまだ顕在化していない層

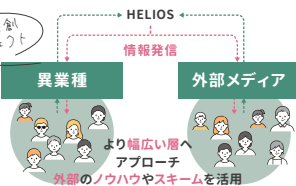
北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構 (HELIOS) でも、広報委員会を設置し、ホームページでの情報発信や市民公開講座の開催等に取り組んできた。しかし、これらの活動は対象の限定性や情報の一方性に課題があった。



### 課題解決への新たな取組

#### 「社会共創プロジェクト」

課題である潜在的関心層への情報発信や患者市民参画の推進を目的として、異業種協働や外部メディアの活用を行う「社会共創プロジェクト」に着手し取り組んできた。今回はその一環として、北海道大学の大学祭での出展を行った。



## 方法

### 北大病院と創薬コラボ企画in薬学祭2023

#### 「治験・臨床研究をもっと身近に」

- 日程：2023年6月3日(土)・4日(日)
- 会場：北海道大学 薬学部 臨床薬学講義室

HELIOS広報委員会と  
北海道大学病院患者市民参画プロジェクトメンバーとの共同開催

※2021年にHELIOSに発足した、職員・学外有識者・一般の立場の市民の方からなる臨床研究等への患者・市民参画 (PPI: Patient and Public Involvement) 推進を目指すプロジェクトチーム  
[https://helios.huhp.hokudai.ac.jp/news/2022/06/06/info\\_20220606/](https://helios.huhp.hokudai.ac.jp/news/2022/06/06/info_20220606/)



#### (参考情報) 第65回 北大祭とは

2023年6月2日(金)～4日(日)開催。北大祭は、薬学祭を含む、各学部・学科の学生等が開催する10の祭等が広大な札幌キャンパスで同時に行われる。2022年(第64回)の来場者数は約2万5千人で2023年はCOVID-19禍後初めて人数制限等のない、ほぼ通常形式での開催となった。

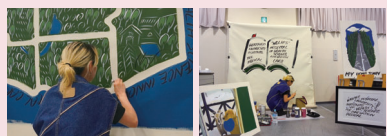
### 展示① ポスター展示・動画放映

臨床研究・治験・患者・市民参画 (PPI)、  
臨床研究中核病院 (厚生労働省)、橋渡し研究支援機関 (文部科学省)、  
医療・ヘルスサイエンス研究開発機構のARO機能等について  
ポスター・動画で紹介



### 展示② 北海道出身アーティストによるライブペイント

2022年9月からコラボレーションしている、北海道出身アーティストのLEE IZUMIDA氏によるライブペイントを実施。LEE氏のSNS記事等を見たファンの方の来場があった。また、ライブペイントに興味を持った多くの方の来場があった。



instagram: @izumidalee  
Lee Izumida OFFICIAL WEB SITE

### 展示④ 講話

ARO職員が講師となり以下の演題についてお話しした。

- ① 治験ってなんだろう
- ② 職業講話「CRC(Clinical Research Coordinator)」
- ③ 職業講話「スタディマネージャー (プロジェクトマネージャー)」
- ④ 患者・市民参画 (Patient and Public Involvement (PPI))
- ⑤ 臨床研究中核病院とは?



大学祭を活用した対面型展示イベントは  
潜在的関心層との対話の機会となり  
気付き 治験やPPI等の啓発となった!

- 来場時調査では、治験について広く認知されていた一方、PPIの認知度は低かった。本展示を通して多くの来場者の関心が得られた。
- 外部メディア (今回は大学祭) の利用や異業種協働 (今回はアーティスト) が潜在的関心層との接点の創出に有効であることを実感した。

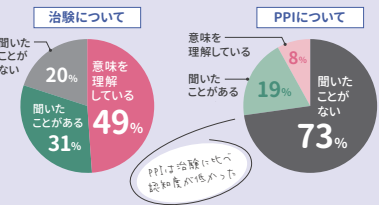
## 結果

### アンケート調査

#### アンケート① 来場時調査

入口にボードと年代に応じて色分けをしたシールを設置。来場者自身が自分の年齢に合うシールを、ボードの該当する選択肢 ([治験・PPIについて] 意味を理解している / 聞いたことがある / 聞いたことがない) の枠に貼り付ける。

来場者数: 628名 (回答者数: 治験について628名 / PPIについて572名)

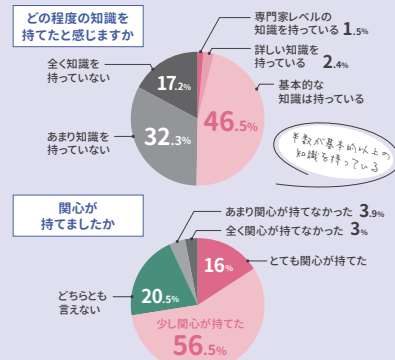


#### アンケート② 展示観覧後調査

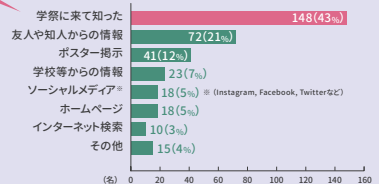
GoogleFormで実施。展示を観覧した後に会場内に設置したQRコードを来場者自身のスマートフォンで読み込むか、会場設置のiPadで回答。

回答者数: 331名

#### 【展示を通じて「患者・市民参画 (PPI)」について】



#### 【このイベントはどのようにして知りましたか (※)】



#### 【来場者の感想・ご意見 (※)】

- PPIという言葉は今まで一切聞いたことがなかったで、とても勉強になりました。
- 知らなかった事を知ることができました。
- この展示を通して患者・市民参画のことに興味を持ってました。
- この言葉知らない人はまだまだたくさんいると思うのでこれからも積極的に情報を発信していって頂きたいです。

